

国営渡良瀬川中央農地防災事業 (H12~H22)

【事業概要】

本地区の農業用排水施設は、近年の住宅開発等による洪水の流出形態の変化や地盤沈下の進行等によって施設の排水機能が低下し、広範囲にわたり農地に溢水、湛水被害が生じ農業生産の阻害要因となっていました。このため、本事業及び附帯県営事業により地区内施設の機能を回復し、農地への溢水、湛水を未然に防止することにより、農業生産の維持及び農業経営の安定を図るものとなりました。

平成14年の台風による洪水
(神の前・神明堀遊水池周辺)



【本事業により新設・改修された施設】

- 排水機場(改修) 1ヶ所
- 排水路(新設・改修) 18.3km
- 遊水池(新設) 10ヶ所(54万m³)
- 水管理システム(新設) 遠方操作 17ヶ所、監視 16ヶ所
※令和元~2年度 県営事業により遠方操作4ヶ所追加により現在、21箇所遠方操作が可能



凡 例	
	流域界
	頭首工
	排水機場(国営)
	排水機場
	既設利用水路
	排水路(国営)1期
	排水路(国営)2期
	排水路(県営以下)
	遊水池(国営)1期
	遊水池(国営)2期
	遊水池(県営)
	その他既設水路(暗渠)



平成14年台風による
鶴巻川の洪水

